

東京経大会誌

— 経営学 —

NO. 248

2006

竹内 一夫教授退任記念号

竹内一夫教授近影

竹内一夫教授退任記念号の発刊に寄せて 陣 内 良 昭

竹内一夫教授略歴並びに著書目録

夢を追い求めて生きる 竹 内 一 夫

論 文

「ドイツ型生産モデル」のグループ労働 大 森 賢 二

“Lexus and Olive Tree” in New Perspective 棚 橋 啓 世

スケジュールへの影響度に基づいた

自己責任型ロットスケジューリング方式 堀 泰 裕

業績連動型報酬における業績評価指標の研究

——アンケート調査結果の分析—— 武 脇 誠

東京経済大学経営学会会則

- 第1条 本会は、東京経済大学経営学会と称する。
本会の事務局は、東京経済大学経営学部に置く。
- 第2条 本会は、経営学その他の隣接諸学に関する学術研究及びその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、次の事業を行う。
1) 学会誌『東京経大会誌－経営学－』の発行
2) 研究会及び講演会の開催
3) その他本会の目的に適う事業
- 第4条 本会は、次の者をその申し出により会員とする。
1) 東京経済大学の専任教員
2) 東京経済大学名誉教授
3) 上記以外の者で本会が認めた者
- 第5条 本会の会費は別に定める。
- 第6条 本会に次の委員を置き、会員の中から互選で選び、任期は2年とする。
1) 会長（1名）
2) 運営委員（2名）
3) 学会誌編集委員（4名）
4) 会計（1名）
5) 監事（1名）
- 第7条 会員は学会誌『東京経大会誌－経営学－』の配布を受ける。
- 第8条 本会則の変更は、会員総会の決議による。
附則 本会則は、1996年10月11日より施行する。

東京経済大学経営学会会則細則

- 第1条 本会の会費は当分の間、これを徴収しない。
- 第2条 会計、監事については当分の間、これを置かず、運営委員がその任に当たる。

『東京経済大会誌－経営学－』投稿規定

『東京経大会誌－経営学－』は、東京経済大学経営学会会員の研究成果の公示を主たる目的とし、併せて会員外からの積極的投稿を期待する。

1. 投稿原稿は原則として、1) 論文、2) 研究ノート・資料、3) 書評、4) 講演会記録、の4つに分類される。
2. 投稿原稿の制限枚数は原則として次の通りとする。
 - 1) 論文：400字詰原稿用紙80枚以内
 - 2) 研究ノート・資料：同じく60枚以内
 - 3) 書評：同じく15枚前後
 - 4) 講演会記録：同じく15枚前後
3. 投稿原稿の掲載の決定は、編集委員会の責任に於いて行う。
本誌への投稿希望者は、上記の投稿規定をご参照のうえ、下記の住所の学会誌編集委員会宛に原稿3部をお送り下さい。

原稿送付先：

〒185 国分寺市南町 1-7-34 東京経済大学経営学部
東京経済大学経営学会 学会誌編集委員会
電話 042-328-7743 FAX 042-328-7772

目次

竹内一夫教授退任記念号

竹内一夫教授近影

竹内一夫教授退任記念号の発刊に寄せて…………… 陣内良昭… 3

竹内一夫教授略歴並びに著書目録…………… 5

夢を追い求めて生きる…………… 竹内一夫… 15

論文

「ドイツ型生産モデル」のグループ労働…………… 大森賢二… 21

“Lexus and Olive Tree” in New Perspective …………… 棚橋啓世… 75

スケジュールへの影響度に基づいた自己責任型ロットスケジューリング方式
…………… 堀泰裕… 89

業績連動型報酬における業績評価指標の研究
——アンケート調査結果の分析——…………… 武脇誠… 113

執筆者紹介（掲載順）

陣内良昭	本学経営学部長・教授
竹内一夫	本学名誉教授
大森賢二	本学教授
棚橋啓世	本学教授
堀泰裕	本学助教授
武脇誠	本学教授

東京経大会誌 第248号

<非売品>

発行 2006年1月25日

編集者 武脇誠

編集人 東京経済大学経営学会

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34
電話 042-328-7743（直通）
FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 春恒社
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町519
電話 03-5291-6231（直通）

送付に関するお問い合わせ先
本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。
東京経済大学図書館・「紀要」担当
〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34
電話 042-328-7763（直通）
FAX 042-328-7777

THE JOURNAL OF TOKYO KEIZAI UNIVERSITY

No. 248

January 2006

CONTENTS

The Portrait of Professor Kazuo TAKEUCHI

On the Publication of the Special Issue

Dedicated to Professor Kazuo TAKEUCHIYoshiaki JINNAI··· 3

Brief Biography and Bibliography of Works 5

My Life Pursuing DreamsKazuo TAKEUCHI··· 15

Articles

Groupwork in “German Production Model”Kenji OMORI··· 21

“Lexus and Olive Tree” in New PerspectiveT. Keisei TANAHASHI··· 75

A Self-Responsibility Type Lot Scheduling Method Based on Each Job’s
Influence to the ScheduleYasuhiro HORI··· 89

An Empirical Investigation of Performance Measures in Goal SharingMakoto TAKEWAKI···113

Published by

**TOKYO KEIZAI ACADEMY OF
BUSINESS ADMINISTRATION**

Kokubunji-shi, Tokyo